



# 大阪医学統計学セミナー 第42回

Osaka Biostatistics Seminar

2月25日 (金)

17:30~19:30



OSAKA UNIVERSITY

**場所：**  
**オンライン開催**  
**医学系研究科基礎研究棟L階**  
**医学統計学研究室**

参加ご希望の方は、前日までに下記問い合わせ先にメールにてお申込みください。

## 「未観測共変量が存在する下での因果効果の推定手法の検討」

講演者：折原 隼一郎(横浜市立大学)

概要：

観察研究において、共変量 (または交絡変数) の調整は、興味ある因果効果を推定するうえで重要である。しかし、未観測共変量の存在が否定できない場合、全ての共変量が調整できずバイアスのある推定値が得られる可能性がある。このような状況では、操作変数を利用することで、興味ある因果効果を偏りなく推定できる場合がある。本発表では、1) 遺伝情報を操作変数とする、メンデルランダム化で発生する問題とその解決方針、及び 2) 操作変数法のcox比例ハザードモデルへの適用方針についての提案を行う。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座

E-Mail : [office@biostat.med.osaka-u.ac.jp](mailto:office@biostat.med.osaka-u.ac.jp) TEL : 06-6879-3301